

# 20XX年の勤務規定

—モバイルワークやフリーアドレスなど新形態のモデル規定集—

### ■旧来の仕事のやり方を変えていこう

貴社では、今の時代に即した社内規定の整備はできていますでしょうか。昨今の成果主義人事の進展により、社員の勤務時間を厳格に管理する意味合いが薄れています。仕事の内容にもよりますが、求められているのは成果であって、決められた時間に会社の机に座っていることではないのです。これにIT機器の普及が加わって、モバイルワークやテレワークといった新しい勤務形態が拡大しています。社員・会社相方にとって利点があるからです。

今回の資料特集では、最近新たに出現し、今後も拡まっていくであろう勤務形態を5つ取り上げ、それぞれのモデル規定や関連書式を掲載しました。勤務形態の変更を検討されている総務・人事担当者の皆さまに参考にしていただければ幸いです。

著者は人材開発研究会・代表の荻原勝氏で、本特集は氏が著した『新時代の会社運営で使う社内規定標準モデル実例集』（アーバンプロデュース発行、CD-ROM付、'03年9月）の勤務形態編から抜粋したものです。同書には、勤務形態だけでなく、給与・賞与・退職金や情報管理、社員行動規範など、幅広い種類の新モデル規定が収録されています。詳しい目次は、[www.urban-produce.com](http://www.urban-produce.com)にて、ご照覧下さい。

### 内容構成

#### 1 モバイルワーク規定

- 1 規定作成のポイント
- 2 モデル規定
- 3 関連書式
  - モバイルワーク誓約書

#### 2 テレワーク規定

- 1 規定作成のポイント
- 2 モデル規定
- 3 関連書式
  - テレワーク申請書

#### 3 フリータイム勤務規定

- 1 規定作成のポイント
- 2 モデル規定
- 3 関連書式
  - 出退社時刻予定表 ● 勤務時間記録表
  - 時間外・休日勤務許可願

#### 4 フリーアドレス規定

- 1 規定作成のポイント
- 2 モデル規定

#### 5 ワークシェアリング規定

- 1 規定作成のポイント
- 2 モデル規定
- 3 関連書式
  - ワークシェアリング実施通知書